

八幡西警察署 交通課からのお知らせ

「飲酒運転の撲滅」について



「飲酒運転はダメだ！」というのは多くの方が分かっていると思います。

しかし、一部の方が「飲酒運転」について、**誤解** されていますので、その一例を挙げます。



注意

飲酒運転につながる

よくある間違い

「一眠りしたから大丈夫…」 → **NO!**

睡眠中は肝臓の機能が低下し、体内のアルコール処理速度は遅くなりますので、処理時間に更に余裕を持つ必要があります。



「風呂やサウナで汗を流したから大丈夫…」 → **NO!**

体内のアルコールの多くは、肝臓で分解されるので、汗や尿などでアルコールが抜けることはほとんどありません。



【 飲酒運転にならないために次のことを守りましょう。 】

- 飲酒するときの体調と翌朝に運転を開始する時間を考えて、アルコールが残らないように十分余裕を持って飲酒しましょう。
- 運転前にアルコールが残っているかどうかは、自分だけの感覚に頼らずに、家族に確認してもらったりしましょう。
- アルコールが少しでも残っている場合は、絶対に自分で運転をせずに、家族に送ってもらったり、公共交通機関を利用するなどしましょう。

アルコールの分解に必要な時間の目安

ビールであれば 焼酎であれば チューハイであれば ワインであれば



500mL
1杯

水割り(5:5)
1杯

350mL
1本

200mL
1杯

いずれかを飲めば

**4時間
以上**

(女性は5時間以上)

※体調や体質によっては、さらに時間がかかります。

飲酒運転「自分だけは捕まらない」
そう思っている人たちへ!

- ・ 見られています
- ・ 逃げられません
- ・ 厳しい代償を伴います
- ・ 周囲を巻き込みます

飲酒運転は「絶対しない!」「させない!」「許さない!」そして「見逃さない!」
飲酒運転を見たら110番通報をお願いします!